

## 「日比野商店街振興組合」の取組

ひびの逸品グルメ・毎日が記念日セール

名古屋



学生や地域との連携が、商店街の活気を取り戻す。



「ひびの逸品グルメ」の展示会の様子

## ❖取組を開始したきっかけ

平成10年頃から都市計画による道路拡幅のため、日比野商店街の店舗は立ち退きを余儀なくされ、設立当初の平成3年に62店あった組合員数が平成18年には41店まで減少するなど、商店街の活気は失われつつあった。

そうした中、平成19年に名古屋学院大学のキャンパスが瀬戸市から日比野に移転し、商店街の空き店舗に学生運営の「カフェ&ベーカリー マイルポスト」がオープンしたことが、商学

連携による様々な取組の契機となった。

商学連携により活気を取り戻した商店街は、さらに「ひびの逸品グルメ」などの新しい取組を積極的に打ち出していき、その結果、現在の商店街の組合員数は設立当初よりも多い75店になるまでに至った。

以下では、復活を遂げた日比野商店街が現在行っている「ひびの逸品グルメ」、「毎日が記念日セール」の取組をご紹介します。

取組

## ひびの逸品グルメ



逸品・名品



連携・協働

## 取組の概要 &gt;&gt;&gt;&gt;

商店街の北東側に「名古屋市中央卸売市場」があることもあり、日比野商店街には魚料理などの飲食店が多いなどの特徴があるが、これらの地域特性を活かした取組として、平成21年に「食をテーマにしたグルメ逸品」の商品開発・認定を行う「ひびの逸品グルメ」を始動した。

開発した逸品は、チラシ広告や展示会等で発表したうえで販売しているため、商店街への注目度のアップに大きく貢献している。その後、グルメ逸品以外にも、物販店やサービス店の逸品の商品開発も実施し、成果を上げている。

ちなみに、平成21年から25年までの5年間

で、逸品グルメ15品目と逸品商品6品目の商品開発を行った。

また、平成22年のCOP10開催を契機にスタートとした名古屋学院大学の「みつばちプロジェクト」と連携した取組として、同大学の屋上で養蜂しているミツバチから採取された「あつた白鳥はちみつ」を使用して、組合員が開発した商品をグルメ逸品として認定している。開発された商品は、「あつた白鳥はちみつピザ」や「はちみつクリームこっぺ」など現在8種類あり季節限定で販売している。



▲「はちみつクリームこっぺ」

こだわりポイント!

日比野商店街では、理事会とは別に「商店街活性化委員会」を設けており、毎月1回会議を開き、商学連携を始めとする商店街活性化策の検討や「ひびの逸品グルメ」の選定を行っている。

当委員会は、商店街の組合員のほか、名古屋学院大学の教授や学生、同大学地域連携センター課長、白鳥庭園所長、名古屋市地域商業課職員の約15名のメンバーで構成されている。多様な人材を構成員にすることで、新たなアイデアの発掘を目指しており、当委員会から始まった事業として、情報誌「ひびのタウンズ」の発行が挙げられる。



商店街活性化委員会の様子

取組

## 毎日が記念日セール

イベント

## 取組の概要 &gt;&gt;&gt;&gt;

理事長自ら発案し、平成25年7月からスタートしたユニークなイベントで、毎月、商店街がチラシ広告を配布して、各店舗が「〇〇記念日」に合わせて、店舗で売り出しを実施するもの。

例えば、毎月11日は「麺の日」なので、その日は、商店街の麺類を扱っている店舗が、麺のセールを開催する。といった具合だ。もちろん、どの記念日にセールを行うかは、各組合員に委ねられている。

なお、記念日は、(一社)日本記念日協会が公開しているものを採用している。



▲毎日が記念日セールのカレンダーチラシ

## ❖取組の効果・課題等

地区内にできた新しい店舗が、加入を呼びかけずとも、商店街に加入したいと申し出てくるようになったところが一番の効果であろう。また、空き店舗も少ない状況が続いている。

名古屋市の他の地域でも、商学連携が発達であるが、当商店街内には学生が常駐する「マイルポスト」があるのが大きな強みだ。この強みを活かし、商店街として「マイルポスト」をもっと活用していくことが課題である。

また、名古屋学院大学の一般学生の行動範囲が大学のある五叉路の交差点の東側にとどまり、西側の当商店街まで及んでいないので、学生をもっと商店街に呼び込む仕掛けづくりを行っていく必要がある。

## ほかにもこんな取組をしています

## 「カフェ&amp;ベーカリー マイルポスト」

マイルポストは「まちづくり、自分づくり」をテーマに、名古屋学院大学の約20人の学生が主体となって平成20年から運営している店舗だ。

当店舗では、主にベーカリーカフェの運営とフェアトレード商品の販売が実施されている。その他、「あったか交流サロン」(親子パン作り教室やカフェサロンの開催など、マイルポストは様々な活動が行われている場所だ。

また、マイルポストを運営している学生は、「8の日清掃」(毎月8日の商店街の清掃活動)、「ひびのこいまつり」(毎年4月に当商店街が主催する祭り)などの商店街事業に参加することも多く、マイルポストは商店街を始めとする地域住民と学生の交流に今や必要不可欠な存在となっている。



▲大学生が主体で運営している「カフェ&amp;ベーカリー マイルポスト」



▲大学生も参加する清掃活動の様子

商店街DATA

## 日比野商店街振興組合

<http://hibino-koi.com/>

所在地 ● 名古屋市熱田区西郊通2丁目5    アクセス ● 地下鉄日比野駅 下車すぐ    設立年月日 ● 平成3年    組合員数 ● 78名  
代表者 ● 近藤 一磨    TEL ● (052)671-1655